

一期一会

私がソーシャルワーカーになった理由

四街道市青少年育成センター
スクールソーシャルワーカー 久保 由佳

若かりし頃、自分がソーシャルワーカーになるとは思ってもみませんでした。ごく普通に大学を卒業し、一般企業に就職しました。当時はとても忙しく、日付が変わる前に帰宅できれば良い生活。職場から人がどんどん去っていきました。景気も悪い上、日本の年間自殺者は3万人を超えた時代。「生きるために働くのに、なぜ命を落とさねばならないのか」と疑問を抱き、働く人のメンタルヘルスについて勉強するようになりました。

そんな中、母が病気になったのです。医師から「大腸ガン、ステージⅣ、すぐに手術が必要だが、肝臓と肺にも転移している。治療は行うが延命に過ぎない。」と告知され、頭が真っ白になりました。

セカンドオピニオンで都内病院をいくつも回りましたが、「助からない」と同じ回答でした。しかし、最後に辿り着いた病院の医師から、「お母さんが通院しやすいよう、まず地元で治療を始めてみて、何か困ったらまたいつでもいらっしゃい」と穏やかにティッシュ箱を差し出され、思わず泣きだしてしまった記憶が今でも鮮明に残っています。半年後、その病院に転院しました。患者のQOL向上(注1)に配慮された治療だけでなく、家族を含めた心理的配慮があり、安心して治療を受けることができました。そこで出会ったのがMSW(メディカルソーシャルワーカー)でした。不安に耳を傾け、どんな状況でも患者にとっての最善を尽くす。このような医療チームの在り方に、私たち家族は救われたのでした。(注1 Quality of life クオリティオブライフ いかにも自分らしい生活をするか、そしてその質を高めること。)

起きてしまったことに、客観的な結論を言うのは正しいことですし、一般論を言うのは簡単です。しかし、窮地に陥った人にとっては、ともすれば社会から突然拒絶されるような絶望感を味わいます。たとえ変え難い現実があるとしても、終わりの瞬間まで人は生きています。生き抜く時間をどう過ごすのか。そのプロセスにこそ、その人らしさ、生まれてきた理由があるのではないのでしょうか。母は亡くなりましたが、遺産として、このことを考える宿題を私に残してくれました。それで私は母の形見として社会福祉士の資格を取ったのです。今も汗をかきながら、ずっと宿題を解き続けています。

お仕着せの人生ではなく、その人なりのwell-being(注2)を一緒に探していく仕事。それがソーシャルワーカーです。世の中は効率化が進み、遠回りすることや、すぐに結果が出ないものはどんどん省かれます。しかし、時間をかけた方が良く、手間をかけた方が良くもあるのです。遠回りから新たな可能性が見つかり、悩みから立ち止まって見直せることがあるのです。それを教えてくれたのは、相談に来て下さる四街道の親御さんや子ども達でした。彼らがいかに豊かに生きられるか。それが四街道の未来に繋がります。

(注2 ウェルビーイング 病気ではないだけでなく、肉体的にも精神的にも社会的にもすべてが満たされた状態)

当センターでは子どもと保護者の悩み相談を受け付けています
四街道市青少年育成センター (月)~(金) 9:00-17:00
相談専用電話 043-423-0066 フリーダイヤル 0120-423-006
青少年育成センターへは市役所第二庁舎からも裏側通用口を利用して入ることもできます

四街道市青少年補導委員連絡協議会第24回定期総会 開催 第12期2年目がスタート

四街道市青少年補導委員連絡協議会の第24回総会が、5月20日（土）に青少年育成センターで開催されました。令和4年度の会計報告、中学校区の地区補導、各委員会の活動報告及び令和5年度の予算、活動計画が提案され、すべて承認されました。特に活動報告では、5中学区で117回の地区補導が実施され延べ771人の方が参加したことの報告がありました。また、青少年育成センターが計画する補導活動は157回実施され延べ1037人の方にご協力いただきました。

総会に先立ち、新たに補導委員になられた38名の方に四街道市教育委員会府川教育長より委嘱状が交付されました。

今年度は9月30日（土）に第54回千葉県青少年補導（委）員大会が四街道市で開催されます。大会には県下の関係団体から約500名の参加が見込まれています。青少年育成センターとしても大会の成功に向けて準備を進めているところです。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



令和4年度の不審者情報を読む

昨年度、四街道市配信サービス「よめーる」を通じて配信した不審者情報は12件でした。

NO	事案	月日	曜日	時間	場所	主な内容
1	つきまとい	4.26	火	15:40	西中学区	男子児童 しらない男に後ろからついてこられた
2	声かけ	5.11	水	15:00	四中学区	男子児童 「公園に行こう」と声をかけられた
3	露出	7.6	水	18:00	西中学区	女子中学生 下半身を露出した男と遭遇、声をかけられた
4	声かけ	7.26	火	12:30	西中学区	男子児童 車に乗った男から「こっちへこない」と言われた
5	不審行動	9.17	土	11:30	四中学区	女子児童 後ろからついてきた男に両肩を触られた
6	不審行動	9.26	月	12:45	西中学区	黒い棒状の物を持っている不審者が確認された
7	不審行動	11.9	水	16:00	四中学区	女子児童 はさみを持ち刃先を前方に向けて歩く不審者を目撃
8	声かけ	11.18	金	16:00	西中学区	小学生児童 自宅近くで男に声をかけられ追いかけられた
9	つきまとい	11.24	木	15:45	旭中学区	女子児童 男から声をかけられ200m位追いかけられた
10	盗撮	1.19	木	16:10	西中学区	女子中学生 停車していた車から写真を撮られた
11	盗撮	1.26	木	7:50	西中学区	女子中学生 登校途中、停車していた車から写真を撮られた
12	盗撮	1.26	木	18:00	西中学区	女子中学生 信号待ちしていたら追い抜きざまに写真を撮られた

事案別では「盗撮」3件、「不審行動」3件、「声かけ」3件、「つきまとい」2件、後は「露出」が1件でした。曜日別にみると木曜日が4件で一番多く、水曜日3件、火曜日が2件となっています。時間帯別にみると午後3時～午後4時間が3件、午後4時～5時間が3件と半数を占めています。午後5時～午後6時間が2件と次に多く、やはり児童生徒の下校時間も含め放課後の時間帯が多くなっています。日没が遅くなる6月、7月は例年不審者情報が多くなります。地域での一層の見守り活動の充実をお願いします。

○5月の相談活動 [52件]

電話	18	来所	29	訪問	5
----	----	----	----	----	---

○5月の不審者情報

日	曜	時間	場所	内容
24	水	17時頃	市内めいわ 4丁目付近	住宅をのぞき込んでいた男が、遊んでいた児童に「この家、誰が住んでいるの？」などと尋ねて、児童の自転車を触ろうとした。警察には連絡済み。

○7月の街頭補導予定（14回）

3日（月）A	6日（木）C	7日（金）F	10日（月）B	11日（火）F	13日（木）D	14日（金）B
18日（火）D	20日（木）E	21日（金）D	24日（月）C	25日（火）E	26日（水）C	28日（金）D

A 7:30-8:30 B 10:00-11:00 C 14:30 - 15:30 D 16:30-17:30 E 17:30-18:30 F 18:30-19:30